

平成17年11月8日
司法試験委員会

新司法試験プレテスト（模擬試験）論文式試験の結果及び総合評価

1 実施状況

日 時：平成17年8月6日（土）から9日（火）までの4日間

対象者：平成17年度に法科大学院課程を修了する予定の者

2 出願者数及び受験者数

(1) 出願者数

2,160人

(2) 受験者数（受験率）

1,874人（86.8%）

受験者数は短答式試験及び論文式試験の全科目を受験した者の数である。

(参考) 論文式試験選択科目別受験者数

倒産法	411人
租税法	99人
経済法	181人
知的財産法	308人
労働法	617人
環境法	104人
国際関係法（公法系）	44人
国際関係法（私法系）	110人

3 短答式試験の結果

平成17年9月22日法務省ホームページにおいて公表済みである。

4 論文式試験の結果

(1) 答案採点対象者

ア 必須科目

受験者（全科目を受験した者）の中から無作為抽出した500人を対象とした。

イ 選択科目

労働法は、無作為抽出した500人（前記アで抽出した500名のうち労働法を選択した者を含む。）を対象とし、その他の選択科目は、全受験者を対象とした。

(2) 平均点

公法系科目	91.89点（200点）
民事系科目	137.84点（300点）
刑事系科目	91.89点（200点）
選択科目	45.95点（100点）
総 合	367.07点（800点）

論文式試験の得点は、採点格差調整後のものである。なお、（ ）内は満点（素点）である。

(3) 最高点

公法系科目	142.87点
民事系科目	205.98点
刑事系科目	147.08点
選択科目	74.75点
総 合	500.00点

5 総合評価

(1) 平均点 807.23点

(2) 最高点 1103.62点

(3) 得点の分布状況 別表のとおり

総合評価は、短答式試験と論文式試験の得点を合算した総合得点である。

合算の際の配点は、短答式試験と論文式試験の比重を1：4としている。

算式 = 短答式試験の素点 + (論文式試験の調整点 × 1400 / 800)

(短答式試験の素点の満点350点，論文式試験の素点の満点800点)